

各 位

上場会社名 FCM株式会社
 代表者 代表取締役社長 市居 律雄
 (コード番号 5758)
 問合せ先責任者 管理部長 丸山 仁
 (TEL 06-6975-1324)
 親会社 古河電気工業株式会社
 代表取締役 柴田 光義
 (コード番号 5801)

業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年7月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 28 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,100	650	650	420	246.51
今回修正予想(B)	21,000	720	720	480	281.73
増減額(B-A)	△1,100	70	70	60	
増減率(%)	△5.0	10.8	10.8	14.3	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	20,978	706	775	469	275.29

修正の理由

材料比率の高い電気機能線材事業での銅価格下落により売上高が前回予測を下回るが、利益面では当第3四半期累計期間において、電子機能材事業が好調に推移しました。特にスマートフォンやタブレット向けなどの民生関連では旺盛な需要が前事業年度から続いており、弱含みで推移している自動車や産業機器関連をカバーし、全体の業績をけん引しています。しかしながら、大手のスマートフォンの減産をはじめ、年度末に向けて受注・生産のペースが落ち込む見通しに加え、開発投資の継続や設備投資に伴う減価償却負担の増加など総じて第4四半期においては売上高と利益の双方で積み上げが難しいと予想されます。

上記のように、当第3四半期累計期間の業績と第4四半期の見通しをふまえ、通期の業績予想を修正することといたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金(円)		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想 (平成 27 年 7 月 28 日発表)		74.00	74.00
今回修正予想		85.00	85.00
当期実績	0.00		
前期実績 (平成 27 年 3 月期)	0.00	83.00	83.00

修正の理由

当社の利益配分については、配当性向の目標を30%とし業績に連動した配当金とすることを基本方針としています。業績予想の修正にありますように、平成28年3月期通期の当期純利益を480百万円と予想していますので、期末の配当予想を1株当たり85円に修正いたしました。

以上